

このたびは、スピーカーシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

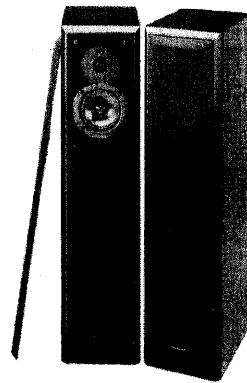
■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

イラストは SB-M300M2 を使用しています。

保証書別添付

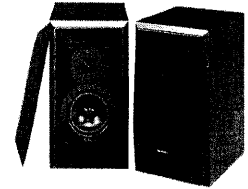
上手に使うって上手に節電



SB-M500M2

## スピーカーシステム 取扱説明書

品番 SB-M500M2  
SB-M300M2



SB-M300M2

## 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

■お守りいただきたい内容を、次の絵表示で説明しています。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

### ⚠ 注意

#### 以下のことを守り正しく設置する



- 不安定な場所に置かない
- 上に大きなもの重いものを載せない
- 壁や天井に取り付けない

• 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

#### 機器に乗らない



- 倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

#### スピーカーの許容入力を超えるアンプに接続しない



- 定格以上の出力を持つアンプに接続すると、スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

便利メモ (おぼえのため記入されると便利です。)

|              |         |        |                        |
|--------------|---------|--------|------------------------|
| 販売店名         | ☎ ( ) - | お買い上げ日 | 年 月 日                  |
| お客様<br>ご相談窓口 | ☎ ( ) - | 品番     | SB-M500M2<br>SB-M300M2 |

# 主な特長

## SB-M500M2

### クリアーになったボーカル帯域と音場再生

- ミッドレンジにマイカ重量比40%の“マイカ・コンボジット・インジェクテッド・ダイアフラム”採用
- バッフルにミッドレンジとツイーターを近接配置
- スリムなツール・ボーイキャビネット

### サイズを生かしたワイドレンジ設計

再生周波数帯域：35Hz～70kHz（-16dB）

### ハイワイヤリング対応入力端子

## SB-M300M2

### クリアーになったボーカル帯域

- ミッドレンジにマイカ重量比40%の“マイカ・コンボジット・インジェクテッド・ダイアフラム”採用
- 中高域ユニット取付けのバッフルは t 30mm厚MDFに植毛処理

### サイズを越えたワイドレンジ設計

再生周波数帯域：40Hz～70kHz（-16dB）

### ハイワイヤリング対応入力端子

## 設置のしかた

### ■本機は左右同じ形をしています

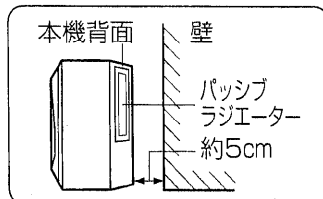
### ■次のような設置場所は避ける

- 振動の多いところ
- 湿気の多いところ
- 直射日光のあたる場所など温度が高いところ

### ■よりよい音響効果を得るために、できるだけ以下のよう設置してください

- 平らで堅くしっかりした床、または台に置く
- 背面を広くて堅い壁にそわせる

本機はパッシブラジエーターを採用していますので、壁から5cm程度離してください。



- スピーカーと向かい合う面に厚地のカーテンなどを掛ける  
向かい合う面が堅い壁やガラス戸の場合、反射や共振を防ぎます。

### ■レコードプレーヤーと離す

レコードプレーヤーに振動が伝わり、ハウリング（ワーン、キーンという音）を起こすことがあります。距離を十分にあけるか、レコードプレーヤーの下にフェルトなどを敷くと防げます。

### ■テレビに色ムラが生じた場合、テレビとの距離を離す

- 本機は、テレビとの近接使用が可能なスピーカーシステム＜防磁設計（EIAJ）＞\*ですが、設置の仕方によっては、色ムラが生じる場合があります。その場合は、一度テレビの電源を切り、15分～30分後に再びスイッチを入れてください。テレビの自己消磁機能により、画面への影響が改善されます。その後も色ムラが残るような場合には、スピーカーを更に離してご使用ください。
- 近くに磁石等磁気を発生するものが置かれている場合には、本機との相互作用により、テレビに色ムラを発生する場合がありますので、設置にご注意ください。

\*「防磁設計（EIAJ）」とは（社）日本電子機械工業会（EIAJ）の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

## 使用上のお願い

### ■スピーカーの許容入力を超えるような大音量が入ってきたときは、故障を防ぐためにアンプの音量を絞ってください

### ■保護回路について

本機には保護回路が備わっています。アンプからパワーが強すぎるなどの異常な信号が入ってきたときは、保護回路が働いて自動的に信号入力が遮断されます。

- 再生中、音が急に途切れたら・・・
- ① アンプの音量を下げる
- ② 再生ソースや接続に異常（ショートなど）がないか確かめる  
もし異常がなければ、数分後に保護回路が解除され音が出るようになります。
- 保護回路が解除された後は・・・  
アンプの音量を上げすぎないように注意してください。

### ■スピーカー前面振動部に振れないでください

ダイアフラムが歪み正しい音がでなくなることがあります。

### ■本スピーカーのインピーダンスと許容入力

|         | SB-M500M2 | SB-M300M2 |
|---------|-----------|-----------|
| インピーダンス | 6Ω        | 6Ω        |
| 許容入力    | 80W (DIN) | 70W (DIN) |

### お願い

本スピーカーが接続できるアンプは、上記の許容入力値またはそれ以下の定格出力（インピーダンスが6Ωのとき）のものに限ります。

この定格以上のアンプを使用すると過大入力による異常音が発生したり、アンプやスピーカーが破損したり、火災の危険が生じる場合があります。もし、破損が生じたり、演奏中に突然異常が生じたときは、システムの電源コードを抜いて専門のサービスマンにご相談ください。なお、アンプによっては複数の定格出力を記載しているものがありますのでよくご確認ください。

### ■磁気を帯びたものを近づけないでください

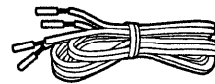
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

# 接続のしかた

付属品 付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。

スピーカーコード (REE0616) **SB-M500M2** ..... 1本  
**SB-M300M2** ..... 2本

カッコ内は買い替え時の品番です。



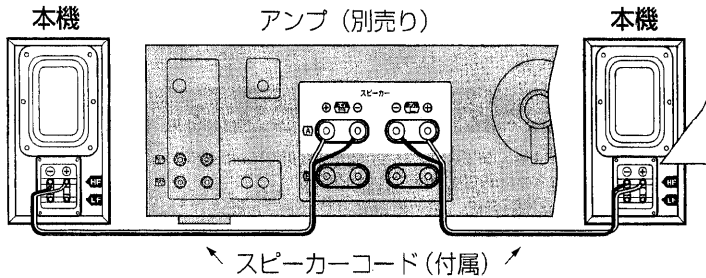
## ■接続の前に

- アンプの電源を切ってください。
- (右)、(左) と (+)、(-) は、正しく接続してください。

- より良い音質でお楽しみいただくために、スピーカーコードは "HF" 端子 (上側) に接続されることをおすすめします。

## ■スピーカーコードの接続

ショートバー (A) は、取り外さないでください。



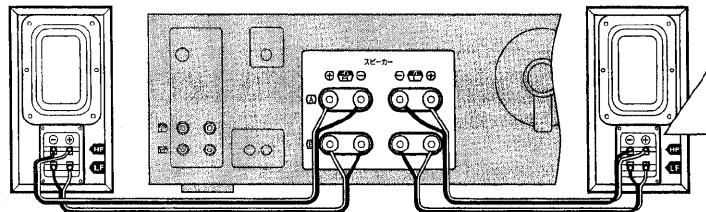
- ① 芯線をよじり、表皮を抜き取る。
- ② 穴が見えるまで端子を左へ回す。
- ③ コードを穴へ差し込み、端子を右へ回して締める。

お願い  
 スピーカーコードの (+)(-) は絶対にショートさせないでください。

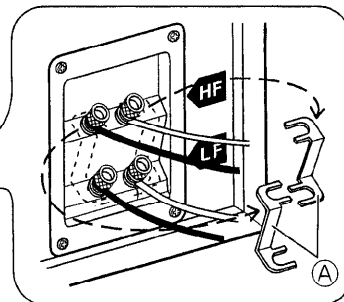
## バイワイヤリング接続 (さらにクリアな音で)

本機の端子は、中高域 (HF) 用と低域 (LF) 用を独立させています。アンプに A、B などの 2 系統のスピーカー端子がある場合は、この接続することにより、互いの干渉ノイズの少ないクリアな音をお楽しみいただけます。

- ショートバー (A) は、取り外します。(必ず保管してください。)
- アンプのスピーカー切換スイッチは A+B にします。(詳細はアンプの取扱説明書をご覧ください。)



## ■バナナプラグ (4 mm プラグ) を使うときは



端子のつまみを完全に締めて接続してください。

バナナプラグ (別売り)

# 主な仕様

|                     |                         | SB-M500M2  | SB-M300M2                        |
|---------------------|-------------------------|--|----------------------------------|
| 型式                  |                         | 3ウェイ4スピーカーシステム<br>DDD.(デュアル・ダイナミック・ドライブ)型                            |                                  |
| 使用スピーカー             | ウーハー<br>ミッドレンジ<br>ツイーター | 18 cm角型パッシブラジエーター×2<br>(14 cmコーン型ドライバー×2)<br>14 cmコーン型<br>2.5 cmドーム型 |                                  |
| インピーダンス             |                         | 6 Ω  |                                  |
| 許容入力 (ミュージック) (DIN) |                         | 160 W<br>80 W  | 140 W<br>70 W                    |
| 出力音圧レベル (1.0 m)     |                         | 86 dB/W  | 85 dB/W                          |
| クロスオーバー周波数          |                         | 90 Hz, 2.5 kHz   | 160 Hz, 2.5 kHz                  |
| 再生周波数帯域             | (-16 dB)<br>(-10 dB)    | 35 Hz ~ 70 kHz<br>41 Hz ~ 55 kHz                                     | 40 Hz ~ 70 kHz<br>47 Hz ~ 55 kHz |
| 寸法 (幅×高さ×奥行)        |                         | 214×890×365 mm   | 214×386×335 mm                   |
| 質量 (付属品除く)          |                         | 18.5 kg  | 10.0 kg                          |

注) この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

# お手入れ

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤 (中性) を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

## 音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット  
 シンボルマーク

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は…  
まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

## ■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ■修理を依頼される時

お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、スピーカーシステムの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。  
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理料金の仕組み  
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。  
**技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。  
**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。  
**出張料** は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

## ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

☎ 0120-878-365

フリーダイヤル（料金無料）365日/受付9時～20時

## International Customer Care Center ナショナル/パナソニック 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品(輸出商品・海外生産品・ツアーリスト製品)についてのご相談は…

TOKYO ☎ (03)3256-5444

OSAKA ☎ (06)6645-8787

## ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

| 北海道地区                                  |  |  | 近畿地区                                    |   |   |
|--|--|--|---|---|---|
| 札幌 ☎ (011)894-1251<br>札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 | 帯広 ☎ (0155)33-8477<br>帯広市西19条南1丁目7-11  | 函館 ☎ (0138)48-6631<br>函館市西栢楼589番地241(函館流通卸センター内) | 滋賀 ☎ (077)582-5021<br>守山市勝部町6丁目2-1      | 大阪 ☎ (06)6359-6225<br>大阪市北区本庄西1丁目1-7    | 和歌山 ☎ (0734)75-1311<br>和歌山市中島499-1        |
| 旭川 ☎ (0166)31-6151<br>旭川市2条通21丁目左1号    |  |  | 京都 ☎ (075)672-9636<br>京都市南区上鳥羽石橋町20-1   | 奈良 ☎ (0743)59-2770<br>大和郡山手椎木町404-2     | 兵庫 ☎ (078)272-6645<br>神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6    |
| 東北地区                                   |  |  | 中国地区                                    |   |   |
| 青森 ☎ (0177)39-9712<br>青森市大字八ッ役字矢作1-37  | 岩手 ☎ (019)639-5120<br>盛岡市羽場13地割30-3    | 山形 ☎ (023)641-8100<br>山形市流通センター3丁目12-2           | 鳥取 ☎ (0857)26-9695<br>鳥取市安長295-1        | 出雲 ☎ (0853)21-3133<br>出雲市渡橋町416         | 広島 ☎ (082)295-5011<br>広島市西区南観音8丁目13-20    |
| 秋田 ☎ (018)826-1600<br>秋田市御所野湯本2丁目1-2   | 宮城 ☎ (022)375-2512<br>仙台市泉区市名坂字清水端59-2 | 福島 ☎ (0243)34-1301<br>福島県安達郡本宮町字南/内65            | 米子 ☎ (0859)34-2129<br>米子市米原4丁目2-33      | 浜田 ☎ (0855)22-6629<br>浜田市下府町327-93      | 山口 ☎ (0839)86-4050<br>山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23 |
| 松江 ☎ (0852)23-1128<br>松江市西津田2丁目10-19   |  |  | 松江 ☎ (0852)23-1128<br>松江市西津田2丁目10-19    | 岡山 ☎ (086)292-1162<br>岡山県都窪郡早島町矢尾807    |   |
| 首都圏地区                                  |  |  | 四国地区                                    |   |   |
| 栃木 ☎ (028)632-8450<br>宇都宮市中央1丁目8-13    | 埼玉 ☎ (048)728-8960<br>桶川市赤堀2丁目4-2      | 東京 ☎ (03)5477-9780<br>東京都世田谷区宮坂2丁目26-17          | 香川 ☎ (087)868-9477<br>高松市勅使町152-2       | 高知 ☎ (0888)66-3142<br>南国市岡豊町中島331-1     | 愛媛 ☎ (089)971-2144<br>松山市土居田町750-2        |
| 群馬 ☎ (027)352-1217<br>高崎市秋原町沖中205-18   | 千葉 ☎ (043)208-6011<br>千葉市中央区星久喜町172    | 山梨 ☎ (0552)22-5171<br>甲府市下飯田2丁目1-27              | 徳島 ☎ (0886)98-1125<br>徳島県板野郡北島町鱈浜字かや108 |   |   |
| 水戸 ☎ (029)225-0119<br>水戸市柳河町309-2      | 船橋 ☎ (047)334-5111<br>船橋市本中山6丁目11-7    | 神奈川 ☎ (045)847-9720<br>横浜市港南区日野5丁目3-16           |   |   |   |
| つくば ☎ (0298)64-8090<br>つくば市花畑2丁目8-1    | 柏 ☎ (0471)63-8905<br>柏市北柏1丁目6-6        | 新潟 ☎ (025)286-7725<br>新潟市東明1丁目8-14               |   |   |   |
| 中部地区                                   |  |  | 九州地区                                    |   |   |
| 石川 ☎ (076)294-2683<br>石川県石川郡野々町稲荷3丁目80 | 長野 ☎ (0263)58-0073<br>松本市大字笹賀7600-7    | 岡崎 ☎ (0564)55-5719<br>岡崎市岡町南久保28                 | 福岡 ☎ (092)593-9036<br>春日市春日公園3丁目48      | 大分 ☎ (097)556-3815<br>大分市萩原4丁目8-35      | 天草 ☎ (0969)22-3125<br>本渡市港町18-11          |
| 富山 ☎ (0764)32-8705<br>富山市寺島1298        | 静岡 ☎ (054)287-9000<br>静岡市西島765         | 岐阜 ☎ (058)323-6010<br>岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30         | 佐賀 ☎ (0952)26-9151<br>佐賀市本庄町大字本庄896-2   | 宮崎 ☎ (0985)85-6530<br>宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 | 鹿児島 ☎ (099)250-5657<br>鹿児島市与次郎1丁目5-33     |
| 福井 ☎ (0776)54-5606<br>福井市開発4丁目112      | 名古屋 ☎ (052)819-0225<br>名古屋瑞穂区塩入町8-10   | 高山 ☎ (0577)33-0613<br>高山市花岡町3丁目82                | 長崎 ☎ (095)830-1658<br>長崎市東町1949-1       | 熊本 ☎ (096)367-6067<br>熊本市健軍本町12-3       | 大島 ☎ (0997)53-5101<br>名瀬市矢之脇町10-5         |
|  |  | 三重 ☎ (059)255-1380<br>久居市森町字北谷1920-3             |   |   |   |
|  |  |  | 沖縄地区                                    |   |   |
|  |  |  | 沖縄 ☎ (098)877-1207                      | 浦添市城間4丁目23-11                           |   |

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。